

●お出かけまえには.....	8
●お子さまを乗せるときは .....	11
●走行するときは .....	13
●駐・停車するときは .....	16
●オートマチック車を運転するときは .....	18
●こんなことにも注意 .....	20
●こんなときは異常ではありません .....	22
●セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは .....	23
●イベントデータレコーダ .....	24

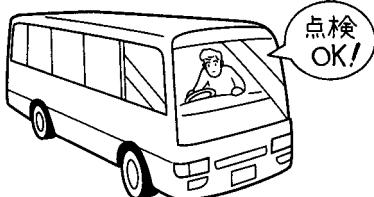
△ 重要です。しっかりお読みください。



## お出かけまえには

### 日常点検は必ず実施

- お車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。  
1日1回、運行の前（一部項目は車の状態に応じて、適切な時期で可）に実施することが法律で義務づけられています。  
○詳しくはメンテナンスノートをお読みください。
- いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。  
(音、振動、臭い、水・油漏れなど)



TSC0714Z

### タイヤの空気圧はときどき点検する

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。タイヤの空気圧はときどき点検してください。

○詳しくは181ページをお読みください。

### バッテリーの液量はときどき点検する

- バッテリーの液量が下限(LOWER LEVEL)以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。バッテリーの液量はときどき点検してください。  
○詳しくはメンテナンスノートをお読みください。

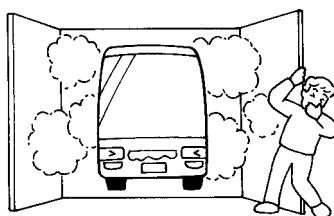
### お車にあった燃料を補給

- 指定以外の燃料は補給しないでください。  
・軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	使用燃料
TB45E	無鉛レギュラーガソリン

### 車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- 車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれていますので、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



TSC0715Z

△ 重要です。しっかりお読みください。



## お出かけまえには

### 正しい運転姿勢に調節

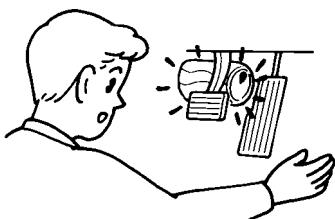
- 走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、アウトサイドミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

### シートベルトは正しく着用

- 走行する前に必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい座姿勢で正しく着用してください。
- SRSエアバッグは、シートベルトの補助装置でシートベルトに代わるものではありません。シートベルトは必ず着用してください。

### 運転席足元には物を置かない

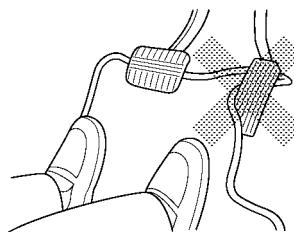
- 足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

### 車に合わないフロアカーペットは使わない

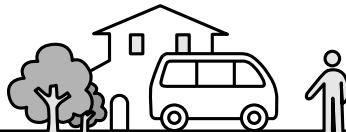
- この車(年式)専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードがでたりブレーキが効きづらくなるなど、重大な損害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

○詳しくは162ページをお読みください。

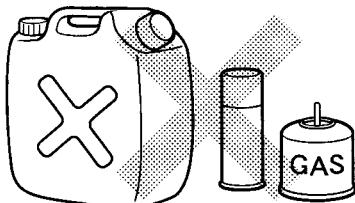
△ 重要です。しっかりお読みください。



## お出かけまえには

### 燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

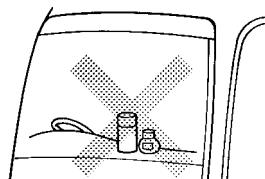
- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。



TCA0005Z

### インストルメントパネルの上に物を置かない

- アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。万一、衝突したときの衝撃で飛び、思わぬ傷害につながるおそれがあります。
- 走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



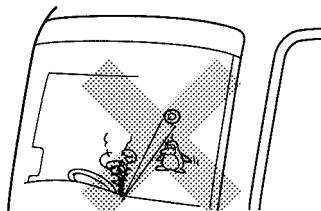
TSC0716Z

### 荷物を積みすぎない

- 大きい荷物、重い荷物を積んだり、荷物を重ねて積まないでください。後方視界の妨げになったり、急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- トランクルーム（荷室）に荷物を置くときは背もたれの高さを超えないようにしてください。

### アクセサリーの取り付けに注意

- ウインダーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0738Z

△ 重要です。しっかりお読みください。



## お子さまを乗せるときは

### お子さまはなるべく2列目席以降に乗せる

- ・安全運転の妨げになったり、万一のときに放り出される心配があります。
- なるべく大人といっしょに2列目席以降に乗せてください。

### お子さまにもシートベルトを着用

- ・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

○54ページも合わせてお読みください。

- ・シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

○59ページも合わせてお読みください。

### チャイルドシートは2列目席以降に

- ・チャイルドシートは、補助シート及び幼児車には取り付けられませんので、チャイルドシートをお使いになるときは2列目席以降(補助シート及び幼児車を除く)に取り付けてください。チャイルドシートは、形状によっては2列目席以降に取り付けられない場合があります。取り付けられない場合は、助手席に取り付けてください。
- ・チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
- ・チャイルドシートの固定方法、及びその他取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

○59ページも合わせてお読みください。

△ 重要です。しっかりお読みください。



## お子さまを乗せるときは

### ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ・ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・お子さまがトランクで遊んで、自らが閉じ込められてしまうと、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまが車のまわりにいるときは、トランクに入り込まないように注意してください。

### 窓から手や顔を出さない

- ・お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時にぶつけて思わずケガをしたり、車外の障害物に当たり、重大な傷害につながるおそれがあります。

### 車内にお子さまだけを残さない

- ・車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかるおそれがあり危険です。
- ・お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

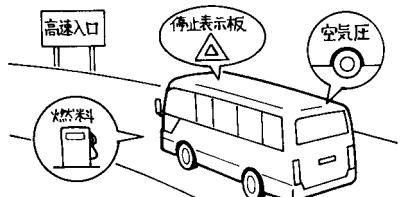
△ 重要です。しっかりお読みください。



## 走行するときは

## 高速道路に入る前には燃料などを再確認

- ・燃料は十分補給してください。高速道路上での燃料切れは危険です。
- ・タイヤの空気圧が不足していないか確認してください。空気圧不足の状態で高速走行をすると、バースト（破裂）するおそれがあり危険です。
- ・万一のために停止表示板（停止表示灯）を車に備えておいてください。停止表示板（停止表示灯）の表示は、法律で義務づけられています。（別売りです）



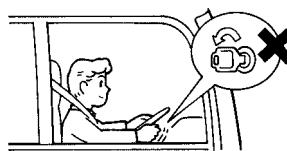
TSC0717Z

## 車のためにならし運転を

- ・エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。  
走行距離が約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転で運転してください。

## 走行中はエンジンを止めない、キーを抜かない

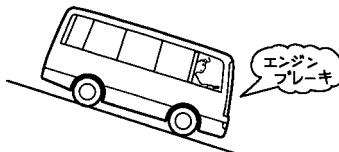
- ・エンジンが止まると、極度にハンドル操作が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・マニュアル車は、キーを抜くとハンドルが操作できなくなり危険です。



TSE0206Z

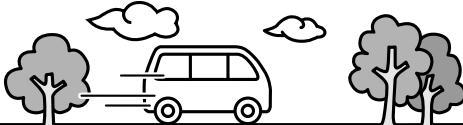
## 長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

- ・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
- ・オートマチック車はセレクトレバーを2又は1に、マニュアル車はシフトレバーを3速、2速又は1速に入れます。  
○詳しくは110ページをお読みください。



TSC0719Z

△ 重要です。しっかりお読みください。



## 走行するときは

### 雨天時の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロブレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロブレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



TSC0720Z

### タイヤを傷つける運転をしない

- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

### 水たまり走行後はブレーキの効きを確認

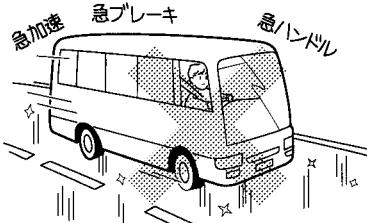
- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



TSC0721Z

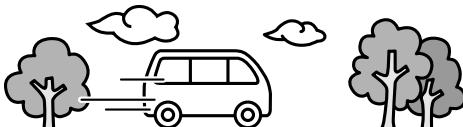
### 滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0722Z

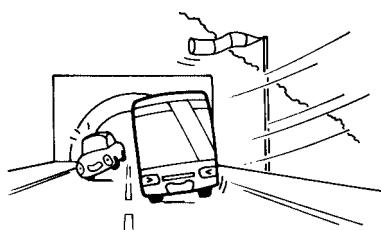
△ 重要です。しっかりお読みください。



## 走行するときは

### 横風が強いときは

- ・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかりと握ってスピードを徐々に落してください。
- ・トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

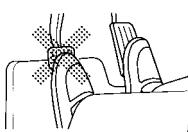


TSC0723Z

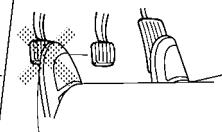
### ペダルに足をのせたままにしない

- ・ブレーキペダルやクラッチペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキやクラッチの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

〈オートマチック車〉



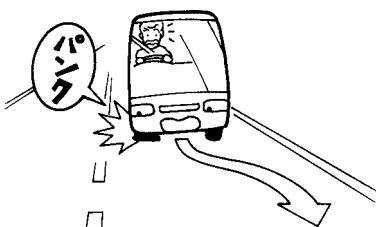
〈マニュアル車〉



ECD0010Z

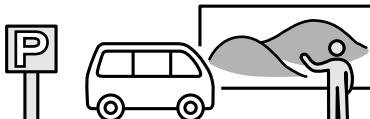
### 走行中に異常があつたら

- ・警告灯が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・詳しくは75ページをお読みください。
- ・走行中にタイヤがパンクやバースト(破裂)したときは、あわてずにハンドルをしっかりと握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- ・床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TSC0725Z

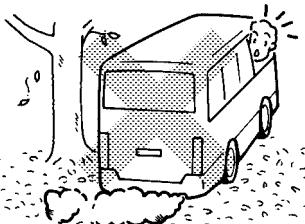
△ 重要です。しっかりお読みください。



## 駐・停車するときは

### 燃えやすい物の上や近くに車を止めない

- ・枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。
- ・車両後方に木材、ベニヤ板などの可燃物があるときは、車両後端から十分に距離をとって止めてください。すき間が少ないと、排気ガスにより変色や着火するおそれがあります。



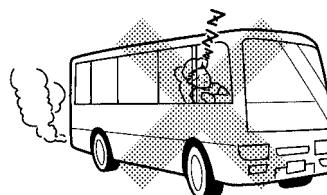
TSC0726Z

### 車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- ・無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- ・お子さまがトランクに閉じ込められると、重大な傷害を受けるおそれがあります。車を使用しないときは、ドアを施錠し、トランクを閉め、車のキーはお子さまの手の届かない所に保管してください。

### 仮眠するときは必ずエンジンを止める

- ・無意識にセレクトレバーやシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の不意な発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- ・ヒーター、クーラー、エアコンの吸い込み口を内気循環にして長時間エンジンをかけたままにした場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスが車内に侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。



TSE0207Z

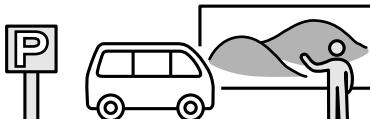
### ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続ける

- ・車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。



TSC0729Z

△ 重要です。しっかりお読みください。

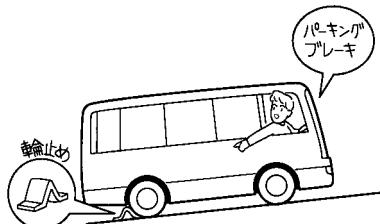


## 駐・停車するときは

### 坂道駐車はパーキングブレーキを確実に

- 無人で車が動き出すなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- パーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバー又はシフトレバーを下表の位置に入れてください。
- さらにタイヤに輪止めをすると効果があります。

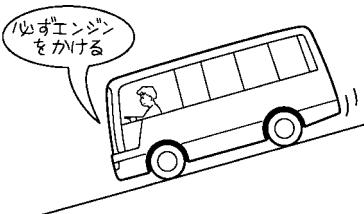
	上り坂	下り坂
マニュアル車	1	R
オートマチック車	P	



TSC0730Z

### 車の移動はエンジンをかけて

- 必ずエンジンをかけて移動してください。エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0731Z

### エンジンをかけたまま小休止するときは

- エンジンをかけたまま仮眠や長時間駐車はしないでください。
- 冬場の駐車など暖房をせざるを得ない状況で、やむを得ずエンジンをかけたまま長時間駐車するときは、以下のことを確認してから駐車してください。
  - 換気の悪い車庫や屋内など排気ガスが充満するような場所でないこと。
  - 他車の排気口が近くにないこと。
  - ヒーター、クーラー、エアコンの吸い込み口が内気循環になっていないこと。
  - 大雪などで、スッポリと埋まる可能性がないこと。
  - セレクトレバーやシフトレバー、アクセルペダルに、無意識に触れることがないよう後席に座ること。

△ 重要です。しっかりお読みください。



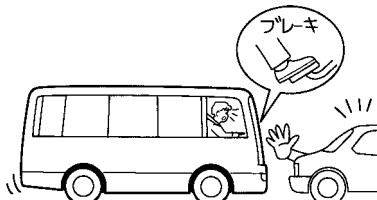
## オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

○詳しくは106ページの「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

### クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをD、2、1、Rに入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。(これをクリープ現象といいます。)
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やクーラー、エアコン作動時など、エンジン回転が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



TSC0732Z

### キックダウンは適切に

- D、2の位置で走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速が得られます。(これをキックダウンといいます。)
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



TSC0733Z

### セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐRからNに戻す習慣をつけてください。

オートマチック車を運転するときは

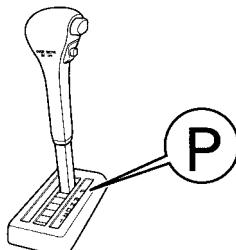
△ 重要です。しっかりお読みください。



## オートマチック車を運転するときは

### セレクトレバー位置は目で確認

- エンジンをかけるときは**P**、前進するときは**D**、後退するときは**R**の位置にあることを目で確認してください。

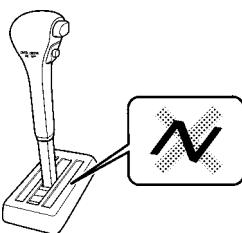


(メーター内インジケーター)  
TSC0734Z



### 走行中は**N**にしない

- 走行中にセレクトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。



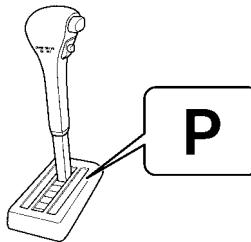
TSE0209Z

### 無用な空吹かしはしない

- 万一、セレクトレバーが**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 駐車するときは**P**にする

- エンジンがかかったまま、セレクトレバーが**D**、**2**、**1**、**R**に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSE0210Z

### シフトロックシステム

オートマチック車を安全にお使いいただくために、シフトロックシステムが付いています。よく理解して正しく操作してください。

詳しく述べは、102ページをお読みください。

- キースイッチがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
- セレクトレバーを**P**に入れないと、キースイッチからキーが抜けません。
- キースイッチがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴り、車外の人に注意するブザーが車外で鳴ります。

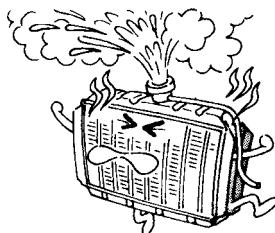
△ 重要です。しっかりお読みください。



## こんなことにも注意

### ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

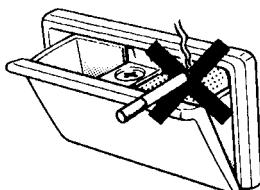
- ・ラジエーター やリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。  
蒸気や熱湯が吹き出し危険です。
- ・冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。



TCB0057Z

### タバコの吸いがらの火は消して

- ・タバコやマッチなどの火は確実に消し、灰皿のふたは必ず閉めてください。
- ・灰皿の中には吸いがらを入れすぎたり、燃えやすい物を入れないでください。



TSC0737Z

### 炎天下で駐車するときは

- ・炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

### ガスライターにも注意

- ・操作部が露出しているガスライターを、グローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

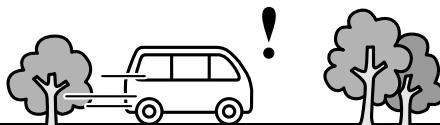
### 工具や布などの置き忘れに注意

- ・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

### 薬を服用したときは運転しない

- ・力ゼ薬など眠けをもよおす薬を服用された方は運転を避けてください。

△ 重要です。しっかりお読みください。



## こんなことにも注意

### 違法改造はしない

- 車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



TSC0739Z

- 次の場合は日産販売会社にご相談ください。  
\*タイヤ、ロードホイールの交換

指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

#### \*電装品、無線機などの取り付け

適切でない電装品や無線機などを取り付けてください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### \*ハンドルの取り外しや交換

エアバッグ付車は、ハンドルの取り外しや交換を不適切に行なうと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

### 冷却水に添加剤などを入れない

- 冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- 冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

### 電話は安全な場所に停車して

- 運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

△ 重要です。しっかりお読みください。



## こんなときは異常ではありません

### ブレーキペダルを踏むと音がする

- ・朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したため異常ではありません。
- ・高性能スポーツブレーキパッド採用車は、スポーツ走行用の摩擦係数のきわめて高いブレーキパッドを採用しているため、従来のブレーキパッドに比べ、ブレーキを緩め発進するときや停止する間際に“グー”や“キー”といった音が発生する場合があります。
- ・これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

### ヘッドライトなどのレンズ内面がくもる

- ・ヘッドライト、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドライト内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題ではありません。  
また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。  
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

△ 重要です。しっかりお読みください。



## セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは

### 燃料補給時に必ず守ること

- ・エンジンを必ず止め、車のドアや窓は閉めてください。
- ・タバコを吸うなど火気を近づけないでください。
- ・フューエルキャップを開ける前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。身体に静電気を帯びていると、放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- ・補給口のリッドを開ける操作から給油が完了するまでの作業は、必ず一人で行ってください。  
給油作業中の人は以外は、帯電しているおそれがあるため、給油口に近づけないでください。
- また、給油の作業を行う人は、給油中に再び車内のシートに戻らないでください。再帯電するおそれがあります。
- ・フューエルキャップはツマミ部分を持って回してください。  
○開閉操作は、45ページをお読みください。  
フューエルキャップは純正品以外は使用しないでください。
- ・給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- ・給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ・ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項は必ず守ってください。

### 燃料給油時は注意

- ・給油時に気化した燃料を吸わないようにしてください。

△ 重要です。しっかりお読みください。



## イベントデータレコーダ★

### 車両データの記録・蓄積について

・この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。

以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

#### 〈SRSエアバッグシステム〉

・SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。  
\*エアバッグシステムの作動に関する情報  
\*エアバッグシステムの故障診断情報



#### 知識

・EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

### データの扱いについて

・日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。

- ・車両の使用者の同意がある場合
- ・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- ・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合



MEMO

---